

西九州新幹線開業3周年に合わせ、記念イベントを武雄温泉駅南口駅前広場で開催しました。

オープニングでハッピーバースデーの大合唱、紅白の餅まきを行いました。この日は最高気温35度と、真夏日となり武雄温泉水に氷を浮かべた「ひえひえプール」は涼を求める方で賑わいました。また、ステージではご当地ヒーローによるキャラクターショーなどが行われ、子どもたちが大盛り上がり。福岡から訪れた親子は「武雄まで車で来て、まちを散策してから新幹線にたくさん乗った。冷たいレモングラスティーの振る舞いがうれしかった」と話されていました。



表紙写真：実りの秋！（撮影：武内町西梅野区）
稲刈りのシーズンが始まりました。農家さんが愛情を込めて作った新米を食べるのが楽しみです。

TAKEO

広報武雄 No.236 2025年10月号

CONTENTS

02 特集

温故知新 ～陶芸の里 武雄～

07 ニュース

目指せ未来の発明家！ ジュニアDXイノベーター
もしもに備えて、住民参加で総合防災訓練 ほか

09 Pick Up

来春開学 武雄アジア大学

ゼロカーボンシティへの取り組み

たけおPay商品券 二次販売のお知らせ ほか

15 【暮らしの情報】

上下水道料金の請求が変わります ほか

17 【健康・福祉・子育て情報】

子どもインフルエンザ予防接種費用を一部助成 ほか

20 【まちづくり情報】

合同就職面接会 ほか

21 【文化・スポーツ情報】

さわやかスポーツ・レクリエーション祭 ほか

23 インフォメーション

誰か傷つけてしまう前に、ちゃんと自賠責を
水環境イベント「ふるさとの川をふれあいの場に」 ほか

27 図書館イベントインフォメーション

28 カレンダー

29 かんたん常備菜レシピ / 地域おこし協力隊活動通信

30 おたんじょうおめでとう ほか



市長だより

空前の大ヒットを記録した映画「国宝」。私も劇場で観ましたが、歌舞伎のシーンがとて美しく、3時間の上映時間があるという間に感じる圧巻の作品でした。「国宝」がきっかけで、日本の伝統芸能である歌舞伎そのものにも関心が上がり、実際に歌舞伎鑑賞に行く人も増えたようです。

私は、毎年一つ何か新しいことをしようと決めていて、今年は生まれてはじめて文楽を観に行きました。文楽をテーマにした直木賞受賞作『渦 妹背山婦女庭訓』を読んだのが、文楽に興味を持ったきっかけです。文楽とは人形浄瑠璃（うづ いもてやま ぢんなんたいしん）という、音楽にあわせて人形芝居を演じる古典芸能のこと。江戸時代初期に大阪で生まれ、庶民の娯楽として愛されてきました。その日の演目は「曾根崎心中」。映画「国宝」でも吉沢亮さんと横浜流星さんが素晴らしい演技を披露されています。会場は女性がいっぱいで、1人の方も多く、外国人も割りと来られていました。3人がかりで一人の人形を操る技術に驚きましたが、何より驚いたのは、人形のしぐさや人間よりも人間らしいこと。語り手である太夫（たゆう）の声、三味線音色、人形の動きが三位一体となって物語をつむいでいくことに心を揺さぶられました。

武雄市では今年、小中学校7校で歌舞伎のアウトリーチ公演を行いました。演目披露に加え、立ち回りやセリフ読み、隈取りの実演もあり、はじめて歌舞伎を観る子どもたちも興味を持ったようです。子どもたちには、世の中にはこんな世界があるんだということを知ってもらい、将来の夢や可能性をもと広げてほしい。そのために、武雄市では小さい頃から本物の文化芸術に触れられる機会をどんどん作っていきたいと思います。

武雄市長 小本公 政